

平成 27 年 11 月 24 日

各位

会 社 名 オンコリスバイオフーマ株式会社

代表者名 代表取締役社長 浦田 泰生

(コード番号：4588)

問 合 せ 先 常 務 取 締 役  
管 理 担 当 六反田 靖

(TEL. 03-5472-1578)

## テロメスキャンに関するライセンス契約の締結及び

### 北米での事業展開に関する業務提携のお知らせ

当社は平成27年11月24日開催の取締役会において、ペンシルベニア大学及び同大学元教授等による研究開発成果の商業化を目的に設立されたLiquid Biotech USA, Inc. (米国ペンシルベニア州フィラデルフィア市。以下「Liquid Biotech社」)との間で、がん検査薬OBP-401 (テロメスキャン) のライセンス契約の締結及び北米での事業展開に関する業務提携を決議し、北米での更なるテロメスキャンのビジネス展開を加速させることを決定しましたのでお知らせします。

#### 1.業務提携の理由

当社は平成22年4月にペンシルベニア大学とがん検査薬テロメスキャンの提供契約を締結し、元同大学医学部放射線腫瘍学教授のStephen M. Hahn博士 (現 MD Andersonがんセンター放射線腫瘍学科長・教授) らの研究グループと、脳腫瘍や肺がんの血中循環がん細胞 (CTC) 検出や、放射線治療の奏効とCTC数の相関に関する共同研究を進めてまいりました。共同研究の成果は、既に平成26年2月の*Cancer Research*や平成27年9月の*Cancer*等で論文発表されています。

上記の通り米国アカデミア及び抗がん剤開発の臨床現場でテロメスキャンによるCTC検出法の浸透は進んでいますが、北米での更なるテロメスキャンのビジネス展開を加速させることを目的に、ペンシルベニア大学及び同大学元教授等により研究開発成果の商業化を目的に設立されたLiquid Biotech社と、将来的に米国FDAの承認を得た医療機器となる510(k)申請を目指した業務提携を行うことを決議しました。

#### 2.業務提携の内容等

##### (1) 業務提携の内容

当社はLiquid Biotech社とテロメスキャンに関するライセンス契約を締結し、北米でのテロメスキャンを用いたがん検査の事業化に関する権利を許諾します。また、契約締結から一定期間経過後、がん検査薬テロメスキャンをLiquid Biotech社へ有償販売します。Liquid Biotech社はテロメスキャンを用いたCTC検出等の研究を進め、医療機器と

して510(k)申請のための開発を担当します。

(2) 新たに取得する相手方の株式又は持分の取得価額

当社は、Liquid Biotech社が発行する転換社債200万米国ドルの引受を行います。当社が転換社債を全て権利行使した場合の議決権比率は、20.00%となる見込みです。また、Liquid Biotech社が一定の研究成果を獲得した場合には、当社は追加で転換社債100万米国ドルの引受を行います。その後当社が全ての転換社債を権利行使した場合の議決権比率は、30.00%となる見込みです。なお、当社が引受ける転換社債は、一定の条件下で強制的に株式転換する義務があります。

(3) 相手方に新たに取得される株式の数及び発行済株式に対する割合

本業務提携に関連して、Liquid Biotech社が当社へ資本参加することは現時点でありません。

3.業務提携の相手先の概要

(1) 名称	Liquid Biotech USA, Inc.		
(2) 所在地	Penn Innovation Centre, 3160 Chestnut Street, Suite 200, Philadelphia, PA19104 USA		
(3) 代表者の役職・氏名	Dr. Philip M. Sass, President, CEO & Chairman		
(4) 事業内容	医療機器の研究・開発・販売		
(5) 設立年月日	平成24年4月3日にLiquid Biotech, LLCとして設立され、平成27年11月20日にLiquid Biotech USA, Inc.に改組しました。		
(6) 資本金	現時点で資本金の額の確認は出来ていません。		
(7) 大株主、持分比率及び属性	株主名及び持分比率		属性
	ペンシルベニア大学	34%	大学法人
	Dr. Philip M.	17%	Liquid Biotech社CEO
	Mr. Jeffrey M. Janco	13%	Liquid Biotech社COO
	Dr. Stephen M. Hahn	12%	MD Andersonがんセンター放射線腫瘍学科長・教授 元ペンシルベニア大学教授
	Dr. Gary D. Kao	12%	ペンシルベニア大学准教授
	Dr. Jay F. Dorsey	12%	ペンシルベニア大学助教
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	
純資産	Liquid Biotech社は、平成27年11月20日に改組されたため、過年度の決算書はありません。
総資産	
1株当たり純資産	
売上高	
営業利益	
経常利益	
親会社株主に帰属する当期純利益	
1株当たり当期純利益	
1株当たり配当金	

#### 4.日程

(1) 取締役会決議日	平成27年11月24日
(2) 契約締結日	平成27年11月（予定）
(3) 事業開始日	平成27年11月（予定）

#### 5.今後の見通し

当社はテロメスキャンのライセンス契約締結により、契約一時金を平成27年12月期の売上高に計上します。本売上高計上に伴う今期業績予想への影響は平成27年11月24日に開示しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の通りです。

平成28年12月期以降は契約一時金以外の開発マイルストーン収入を受領する見込みです。また、契約一時金及び開発マイルストーン収入に加えて、テロメスキャンをLiquid Biotech社へ有償販売した場合、別途その販売額が売上高に計上される見込みです。

なお、業務提携に伴い、当社はLiquid Biotech社の研究開発状況を把握する目的で取締役1名の派遣を行う見込みです。

以上

(参考) 当期業績予想（平成27年11月24日公表分）及び前期実績

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成27年12月期)	118	△1,064	△965	△968
前期実績 (平成26年12月期)	28	△827	△726	△738